

平成22年3月期 第2四半期決算短信(非連結)

平成21年10月30日

上場会社名 ヤスハラケミカル株式会社

上場取引所 東

コード番号 4957 URL <http://www.yschem.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 安原 禎二

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長

(氏名) 池庄司 敬和

TEL 0847-45-3530

四半期報告書提出予定日 平成21年11月12日

配当支払開始予定日

平成21年11月30日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	4,952	△16.6	333	49.9	332	59.0	152	20.1
21年3月期第2四半期	5,939	—	222	—	208	—	126	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	14.31	—
21年3月期第2四半期	11.91	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	19,049	15,122	79.4	1,420.77
21年3月期	18,869	14,990	79.4	1,408.40

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 15,122百万円 21年3月期 14,990百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	6.00	—	6.00	12.00
22年3月期	—	6.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,633	△6.1	522	84.2	530	172.7	267	69.1	23.02

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	10,839,663株	21年3月期	10,839,663株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	195,972株	21年3月期	195,844株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	22年3月期第2四半期	10,643,725株	21年3月期第2四半期	10,644,856株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、昨年秋以降の世界的な金融危機による世界経済の失速、株式市場の低迷及び急激な円高の進行などの影響から企業収益が大幅に悪化いたしました。世界同時不況に対応した企業の在庫調整の緩和や政府の緊急経済対策などにより、一部製造業において減産緩和の動きが広がるなど、景気持ち直しの兆しがみられました。しかし、一方では雇用環境の大幅な悪化とそれに伴う個人消費の低迷が続いており、引き続き大変厳しい状況で推移いたしました。

当社が関係しております粘着・接着・香料・ラミネート業界におきましても、需要が低迷し、依然として大変厳しい状況が続いております。

このような状況下、当社といたしましては、顧客ニーズを的確に把握し、新製品の開発並びに既存製品の新規用途開拓に努めるとともに、緻密な営業活動による販売強化に努めてまいりました。また、品質保証体制の維持・強化をはかるとともに、製造原価低減を目的とした在庫圧縮、併せて全社的な経費削減を推進して収益力の回復に注力してまいりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間における業績は、売上高4,952百万円（前年同期比83.4%）、経常利益は332百万円（前年同期比159.0%）となりました。四半期純利益は、152百万円（前年同期比120.1%）となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

(1) 財政状態

総資産は19,049百万円となり前事業年度末に比べ179百万円の増加となりました。その主な要因は、前渡金205百万円減少、商品及び製品185百万円減少、仕掛品50百万円減少等ありましたが、原材料及び貯蔵品19百万円、現金及び預金479百万円、受取手形及び売掛金200百万円等それぞれ増加したためであります。

負債は3,927百万円となり前事業年度末に比べ48百万円の増加となりました。その主な要因は、短期借入金92百万円の減少がありましたが、買掛金が101百万円増加し、ほぼ前事業年度なみとなりました。

純資産は15,122百万円となり前事業年度末に比べ131百万円の増加となりました。その主な要因は、利益剰余金88百万円、その他有価証券評価差額金43百万円等それぞれ増加したためであります。

(2) キャッシュ・フロー

当第2四半期会計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は2,719百万円となり、前事業年度末と比べ479百万円の増加となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは871百万円の収入となりました。その主な要因は、売上債権の増加200百万円等の計上がありましたが、税引前四半期純利益258百万円、減価償却費346百万円、たな卸資産の減少216百万円及び前渡金の減少205百万円等の計上によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは199百万円の支出となりました。その主な要因は、固定資産の取得による支出194百万円等であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは188百万円の支出となりました。その主な要因は、短期借入金の返済による支出100百万円及び長期借入金の返済による支出74百万円等であります。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成21年9月30日に公表いたしました、平成22年3月期の通期業績予想から修正は行っておりません。

なお、業績予想は当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 簡便な会計処理

・ 固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の年度中の取得、売却及び除却等の見積りを考慮した予算を策定しているため、当該予算に基づく年間償却予定額を期間按分して算定しております。

・ 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しましては、前事業年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合に、前事業年度末において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法により算定しております。

② 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,622,162	2,142,574
受取手形及び売掛金	2,514,680	2,314,633
有価証券	345,826	345,581
商品及び製品	1,320,768	1,506,461
仕掛品	619,927	670,382
原材料及び貯蔵品	3,506,745	3,486,981
繰延税金資産	86,150	81,961
その他	216,907	383,742
貸倒引当金	△2,522	△2,310
流動資産合計	11,230,646	10,930,008
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,032,676	1,061,140
機械及び装置(純額)	1,266,924	1,478,803
土地	3,751,581	3,751,581
その他(純額)	1,010,799	942,052
有形固定資産合計	7,061,982	7,233,577
無形固定資産	23,762	23,661
投資その他の資産		
投資有価証券	536,687	462,678
繰延税金資産	141,673	180,493
その他	68,432	52,852
貸倒引当金	△13,816	△13,816
投資その他の資産合計	732,977	682,206
固定資産合計	7,818,721	7,939,445
資産合計	19,049,368	18,869,453
負債の部		
流動負債		
買掛金	506,120	404,432
短期借入金	2,049,196	2,141,696
未払法人税等	105,997	10,332
賞与引当金	118,913	156,961
その他	449,940	423,735
流動負債合計	3,230,167	3,137,157
固定負債		
長期借入金	250,381	282,479
退職給付引当金	169,607	189,572
役員退職慰労引当金	276,521	269,056

(単位：千円)

	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
その他	450	450
固定負債合計	696,960	741,558
負債合計	3,927,128	3,878,715
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,789,567	1,789,567
資本剰余金	1,729,013	1,729,013
利益剰余金	11,679,074	11,590,631
自己株式	△137,399	△137,318
株主資本合計	15,060,256	14,971,894
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	61,984	18,844
評価・換算差額等合計	61,984	18,844
純資産合計	15,122,240	14,990,738
負債純資産合計	19,049,368	18,869,453

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
売上高	5,939,005	4,952,421
売上原価	4,605,585	3,728,620
売上総利益	1,333,420	1,223,800
販売費及び一般管理費	1,110,589	889,820
営業利益	222,831	333,979
営業外収益		
受取利息	5,501	1,591
受取配当金	6,777	5,477
助成金収入	—	15,889
その他	13,845	16,551
営業外収益合計	26,123	39,510
営業外費用		
支払利息	17,977	13,543
手形売却損	7,210	3,365
為替差損	10,942	20,652
その他	3,854	3,606
営業外費用合計	39,984	41,167
経常利益	208,970	332,323
特別利益		
投資有価証券売却益	1,160	—
特別利益合計	1,160	—
特別損失		
固定資産処分損	6,518	66
投資有価証券売却損	2	—
環境対策費	—	74,000
特別損失合計	6,521	74,066
税引前四半期純利益	203,608	258,257
法人税、住民税及び事業税	73,653	100,562
法人税等調整額	3,187	5,388
法人税等合計	76,840	105,951
四半期純利益	126,768	152,305

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	203,608	258,257
減価償却費	456,493	346,814
受取利息及び受取配当金	△12,278	△7,069
支払利息	17,977	13,543
為替差損益 (△は益)	34,930	4,786
売上債権の増減額 (△は増加)	△6,151	△200,046
たな卸資産の増減額 (△は増加)	821,432	216,383
仕入債務の増減額 (△は減少)	△52,750	101,688
その他	321,855	149,933
小計	1,785,119	884,290
利息及び配当金の受取額	11,898	6,950
利息の支払額	△18,067	△14,355
法人税等の支払額	△12,644	△4,898
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,766,305	871,987
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△235,246	△135,540
定期預金の払戻による収入	235,070	135,398
有価証券の取得による支出	△11,020	△11,063
有価証券の売却による収入	10,980	11,020
有形固定資産の取得による支出	△441,913	△194,817
無形固定資産の取得による支出	—	△2,657
投資有価証券の取得による支出	△1,840	△1,626
投資有価証券の売却による収入	1,943	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△442,026	△199,286
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△400,000	△100,000
長期借入れによる収入	—	50,000
長期借入金の返済による支出	△74,598	△74,598
自己株式の取得による支出	△416	△80
配当金の支払額	△63,999	△63,588
財務活動によるキャッシュ・フロー	△539,014	△188,266
現金及び現金同等物に係る換算差額	△34,930	△4,786
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	750,333	479,648
現金及び現金同等物の期首残高	2,015,890	2,239,730
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,766,223	2,719,378

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第2四半期累計期間の生産実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門別	金額 (千円)	前年同期比 (%)
粘着・接着用樹脂部門	2,094,861	84.8
化成品部門	1,663,539	106.8
ホットメルト接着剤部門	1,178,919	82.7
ラミネート品部門	363,233	55.6
合計	5,300,553	86.8

(注) 1. 金額は販売価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 商品仕入実績

当第2四半期累計期間における商品仕入実績は31,633千円でありましたが、仕入品目が多岐にわたり、事業部門別に分類することが困難であるため記載を省略しております。

なお、金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 受注状況

当社は主として見込生産によっているため、該当事項はありません。

④ 販売実績

当第2四半期累計期間の販売実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門別	金額(千円)	前年同期比 (%)
粘着・接着用樹脂部門	1,884,990	79.7
化成品部門	1,504,725	100.0
ホットメルト接着剤部門	1,125,417	88.3
ラミネート品部門	357,387	53.1
その他部門	79,899	66.0
合計	4,952,421	83.4

(注) 1. 当第2四半期累計期間の主要な輸出先及び輸出版売高及び割合は、次のとおりであります。
なお、()内は総販売実績に対する輸出版売高の割合であります。

輸出先	前第2四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)		当第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)		(参考)前事業年度 (自平成20年4月1日 至平成21年3月31日)	
	金額 (千円)	割合 (%)	金額 (千円)	割合 (%)	金額 (千円)	割合 (%)
東南アジア	846,471	61.0	680,049	77.5	1,242,250	61.9
欧州	365,127	26.3	144,378	16.5	497,166	24.8
北米	147,804	10.6	52,858	6.0	220,012	11.0
その他	28,706	2.1	95	0.0	47,418	2.3
合計	1,388,110 (23.4%)	100.0	877,381 (17.7%)	100.0	2,006,847 (19.6%)	100.0

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。